

Ⅷ 生活出来事

ご本人が亡くなる前1年間に経験した生活上の出来事についてうかがいたいと思います。1年より前に起きた出来事であっても、亡くなる前1年間にその影響が続いていた出来事があれば、その出来事についても教えてください。

(回答者に、小冊子4～5ページの生活出来事一覧表を見せる)
 この表は、誰でも経験するかもしれない日常生活上の出来事を挙げています。
 した出来事についてうかがいます。
 (一覧表を指差して、まず出来事をいくつかもあげてもらおう)
 ご本人が経験された出来事があれば教えてください。
 1年以上前におきたが、亡くなる前1年間にまだご本人にその影響が続いていた出来事についても教えてください。
 (「他にはありませんか?」と必ずたずねること)

本人の死亡前1年以内に発生したところのある生活出来事について以下の方法で詳しく尋ねていく。
 生活出来事が1つもない場合は、次ページの表1行目に「なし」と記入すること。

その出来事は亡くなる前1年以内に発生したか、
 もしくはまだ影響が続いていましたか。
 はい → 記入しない(記入していれば二重線で消す)。
 いいえ

① の欄に出来事の番号を記入する。番号をつづけるのが難しい場合は空欄のままでもよい。
 ② の欄に、簡単に何が起きたかを記入する。

③ その出来事が起こったのはいつでしたか。
 (第③に、本人が亡くなる(何年)何ヶ月前であったかを記入する。回答者が出来事の発生日を回答した場合には、調査員がその出来事から死亡までの年月を計算し、記録する)

④ : この出来事はご本人にとって良いことでしたか、それとも悪いことでしたか。
 ⑤ : この出来事の精神的な影響は、ご本人が亡くなる時まで続いていましたか、それとも間に影響はなくなっていましたか。
 (第⑤に、影響が死亡まで継続していなければ「0=いいえ」を、死亡まで継続していれば「1=はい」を記入する)
 ⑥ : (「いいえ」であれば、たずねる)
 この出来事がご本人に影響を与えていた最後の時期はいつでしたか。
 (第⑥に、亡くなる何ヶ月前まで影響が続いていたかを、1～12月で記入。「不明」であれば99とする)

⑦ (小冊子6ページを開く)小冊子6ページを戻してください。
 ご本人が亡くなる前の1年間に、その出来事がご本人に精神的に与えた影響の大きさは、全くない、少し、中くらい、大きいどれでしたか。1つ選んで教えてください。(第⑦に記録する)

① 出来事の番号	② その内容 (簡単に)	③ 出来事が おきた 時期 (本人死亡 の何年何ヶ 月前だった か)	④ 出来事 の 性質 0=良い 1=悪い 9=不明	⑤ 影響が 死亡まで 続いたの はいつか。 0=いいえ 1=はい 9=不明	⑥ 影響 影響が最 後にあつ たのは死 亡何ヶ月 前か	⑦ 死亡前1年内の精 神面への 影響の大き さ 0=全くない 1=少し 2=中くらい 3=大きい 9=不明
例 A-1	しばらく失業していたが、ようやく就職が見つかった。	XX年/ XXヶ月前	X	X	XX	X
1		/				
2		/				
3		/				
4		/				
5		/				
6		/				
7		/				
8		/				
9		/				
10		/				

① 出来事の番号	② その内容 (簡単に)	③ 出来事が おきた 時期 (本人死亡 の何年 何ヶ月前 だったか)	④ 出来事の 性質 0=良い 1=悪い 9=不明	⑤ 影響が 死亡まで 継続した か。 0=いいえ 1=はい 9=不明	⑥ 影響 影響が最 後にあつ たのは死 亡何ヶ月 前か	⑦ 死亡前1年内の精 神面への 影響の大きさ 0=全くない 1=少し 2=中くらい 3=大きい 9=不明
11		/				
12		/				
13		/				
14		/				
15		/				
16		/				
17		/				
18		/				
19		/				
20		/				

※20以上出来事が報告された場合には、欄を追加するなどして対応すること。

- A: 職場の出来事**
- 1 新しい会社（企業）に就職（転職）した
 - 2 上司・上役が変わった
 - 3 職場の人間関係でうまくいかなかった
 - 4 職務上うまくいかなかった
 - 5 職務上の大きな変化（配置転換・異動）があった
 - 6 昇進した
 - 7 昇進できるはずができなかった
 - 8 昇進試験があった
 - 9 上司からよく仕事の完成（出来上がり）を急がされた
 - 10 単身赴任をしていた
 - 11 仕事量の変化があった
 - 12 仕事で成功した
 - 13 他部署から激しいクレームがついた
 - 14 海外に出張した
 - 15 自分から退職した
 - 16 定年退職した
 - 17 解雇させられた
 - 18 事業に失敗した
 - 19 その他
- B: 学業上の出来事**
- 20 入学した
 - 21 卒業した
 - 22 転校した
 - 23 退学した
 - 24 入学試験があった
 - 25 成績に変化があった
 - 26 留年した
 - 27 教師とうまくいかないことがあった
 - 28 担任が変わった
 - 29 その他
- C: 経済上の出来事**
- 30 給料（収入）に変化があった
 - 31 借金をした
 - 32 借時の多大な出費（結婚式、子どもの入学等）があった
 - 33 日常的な支出がかなり増えた
 - 34 お金を損した（盗まれた）
 - 35 お金を得た
 - 36 その他
- D: 健康問題**
- 37 家族に健康上の問題があった
 - 38 本人に健康上の問題があった
 - 39 妊娠した
 - 40 流産した
 - 41 中絶した
 - 42 子どもが生まれた
 - 43 その他
- E: 住居に関する出来事**
- 44 転居した
 - 45 新築・改装・増築した
 - 46 その他
- F: 死別**
- 47 家族が亡くなった
 - 48 その他
- G: 結婚以前の交際**
- 49 婚約した
 - 50 恋人ができた
 - 51 恋人と仲たがいをした
 - 52 恋人と別れた
 - 53 その他
- H: 違反・訴訟などの出来事**
- 54 違反をした
 - 55 刑罰を受けた
 - 56 訴訟問題があった
 - 57 その他
- I: 家族員に関する出来事**
- 58 子どもが結婚した
 - 59 子どもが家を離れた（結婚以外で）
 - 60 同居している家族員と激しい口論をした
 - 61 その他
- J: 夫婦生活上の出来事**
- 62 夫婦仲に変化があった
 - 63 離婚した
 - 64 その他
- K: 上記以外**
- 65 その他

IX 経済的問題

(調査員：特別な指示のない場合は以下の回答選択肢を使用すること。)

- 0=確かでない
- 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
- 2=確かにある
- 9=不明(調査対象者が状況を把握していない)

(収入について)

1. 今の質問と少し重なるかもしれませんが、ご本人が経験されたかもしれない経済的な問題についてうかがいます。
失礼ですが、お亡くなりになる前に、ご本人は生活費やお金のことで困っておいでしたか？ (0:1:2:9)

(調査員：回答が“0”の場合は3へ進む。これ以外は次をたずねる)

2(a). ご本人(およびご家族)は、生活保護、障害年金などの公的な生活支援を受けておいででしたか？ (0:1:2:9)

2(b). (調査員：2(a)が“0”または“9”の場合のみたずねる)
ご本人は、生活に困った場合には、生活保護が受けられることをご存じだったでしょうか。 (0:1:2:9)

3. (VIII 仕事の状況11(a)を見る。亡くなる前にご本人が仕事をしていた場合のみたずねる)
ご本人は、世帯の主な稼ぎ手でしたか？ つまりご家庭の主な収入はご本人の収入によっていましたか？ (調査員：家庭の収入の半分以上を本人が稼いでいた場合には「主な収入源」とする)

- 1=はい、本人の収入が主な収入源だった
- 2=いいえ、本人の収入は主な収入源ではなかった
- 3=(回答者が自発的に「ちょうど半分を稼いでいた」と回答した場合)
- 4=不明

4. ご本人の亡くなる前の1年間には、収入のあった同居ご家族を合計した1年間の収入は合計いくらぐらいでしたか。
税金を引かれる前の金額でお答えください。(月収で回答された場合には月収の欄に記録すること)

4(a). 調査員へ：上の金額は手取り(税引き後)か？ (0=いいえ；1=はい；9=不明)

_____ 万円/年
または _____ 万円/月

(次ページへ進む)

(借金について)

5. ご本人は、知人との貸し借りやローンなども含めて、借金をされたことがありますか？ (0:1:2:9)

(調査員：“0”または“9”であれば、22(生命保険)へ進む。そうでなければ、質問を続ける。)

(調査員へ：以下質問 6~11 まで、借金による問題をたずね、いずれかの問題があった借金について、さらに詳しく聞き取る。)

6. 亡くなる前の1年間に、ご本人が借金の問題で悪い悩んでいた様子がありましたか？ (0:1:2:9)

7. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、ご家族や友人といった身内の誰かに、借金の問題についての相談をしていたことありますか？ (0:1:2:9)

8. 亡くなる前の1年間に、ご本人は複数の業者からお金を借り、その返済や利息支払いのためにまた新たな業者から借金を重ねていくような、多重債務の状態に陥っていたことはありましたか？ (0:1:2:9)

9. 亡くなる前の1年間に、ご本人は返済が期限より遅れていたことはありましたか？ (0:1:2:9)

10. 亡くなる前の1年間に、ご本人が業者に取立てを受けていたことはありましたか？ (0:1:2:9)

(調査員：回答が“0”または“9”なら11へ進む。それ以外は以下をたずねる)

10(a). それほどのような取立てでしたか？具体的に教えてください(あてはまるもの全てに○)

- 1=葉書や書面での督促
- 2=電話での催促(自宅のみ)
- 3=電話での催促(自宅以外の場所、職場等にまで及ぶもの)
- 4=対面での催促(業者からの呼び出し、自宅への押しかけ)
- 5=保証人ではない家族・親戚・友人等への支払いの請求
- 8=その他(_____)
- 9=不明

11. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、弁護士や法律事務所、司法書士などの専門家、借金の問題についての相談をしていたことはありましたか？ (0:1:2:9)

(調査員：もし質問6から11まで(10(a)を除く)の回答が全て“0”あるいは“9”であれば22(生命保険)へ進む。
“1”または“2”が1つでもあれば以下を問う。)

12. (a) こうした借金に関連した問題は、亡くなる前の1年間に初めて起こったものですか、それともずっと以前から起きていましたか。

- 1=はい、1年以内におきた(質問 12(c)へ進む)
- 2=いいえ、もっと以前からあった(質問 12(b)をたずねる)
- 9=不明(質問 12(c)へ進む)

12(b). 何歳から始まりましたか？ _____ 歳

12. (c) こうした借金の問題は、ご本人が亡くなった時にもまだ続いていましたか。

- 1=亡くなった時にも続いていました(質問 13へ進む)
- 2=亡くなる前に終わっていた(質問 12(d)をたずねる)

12. (d). 借金の問題はいつごろ終わりましたか。亡くなる前何ヶ月頃だったでしょうか。 _____ 年 _____ 月

(調査員：以下は、亡くなる前の1年間に質問6から11までのような問題をおこした借金に関してたずねる)

13. ご本人が借金をされた理由は何のようなことでしたか？(複数可)

10=住宅の購入	17=ギャンブル	24=低収入
11=子供の学費	18=無計画な浪費	25=物品購入(品名:)
12=事業の悪化	19=遊興費	26=連帯保証人となっていた
13=失業	20=本人の病気またはケガ	27=同一世帯に住む家族の借金
14=収入の減少	21=家族の病気またはケガ	28=他の人の借金の肩代わり
15=投資の失敗	22=災害による被害	88=その他()
16=事業資金補填	23=生活費	99=不明

14. どこからの借金でしたか？(複数可)

10=知人(親、兄弟、友人等)	15=商工ローン(事業者金融)
11=銀行・信用金庫等からの融資	16=借金(小規模の高利貸業者)
12=クレジットカード(信販会社)	17=ヤミ金融
13=キャッシング・カードローン	88=その他()
14=大手消費者金融(サラ金)	99=不明

15. ご本人の負債の総額は、最も多かったときでいくらでしたか？ _____ 万円

16. (小冊子6ページを回答者に示す)小冊子の6ページを見てください。ご本人がお持ちだった総資産と比較した場合、借金の総額はどの程度深刻であったと考えられますか？ 影響は全くなかったですか、少しでしたが、中くらいでしたか、大きい影響がありましたか。(0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

17. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、電気やガス、水道や電話といった、日常生活を送っていくためのライフラインの料金を、借金の問題のために支払えない状況に陥っていたことはありましたか？ (0=1 ; 2 ; 9)

18. 自宅や職場の近くで、ご本人が、借金の問題について相談できるような場所がありましたか？(弁護士・法律事務所・司法書士など)

0=何もなかった
 1=電話やメールでの相談のみ可能であった
 2=専門家の出張による相談会等が不定期に開催されていた
 3=専門家の出張による相談会等が定期的に開催されていた
 4=面談での相談が常に可能な場所が近くに1カ所のみあった
 5=面談での相談が常に可能な場所が近くに複数場所あった
 9=不明

19. ご本人は借金の問題を解決するための手続き(自己破産や民事再生、任意整理など)についての知識を持っていましたか？ (0 ; 1 ; 2 ; 9)

(調査員：回答が“1”または“2”ならば以下をたずねる。)

19 (b). ご本人が、借金の問題を解決するための方法(自己破産や民事再生、任意整理など)について、実際に手続きを完了させたことはありましたか？

0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明

20. (小冊子6ページを回答者に示す)小冊子の6ページを見てください。亡くなる前の1カ月間に、借金の問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としてどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しでしたが、中くらいでしたか、大きい影響がありましたか、大きい影響がありましたか。(0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

21. (5)き続き小冊子の6ページを見てください。亡くなる前の1カ月間に、ご本人の借金の問題はご家庭ごとのくらの影響を与えましたか。影響は全くなかったですか、少しでしたが、中くらいでしたか、大きい影響がありましたか。(0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

(生命保険について)

22. ご本人は、お亡くなりになる前、生命保険に加入されていましたか？ (0 ; 1 ; 2 ; 9)

調査員：22が“0”または“9”であれば、次のセクションへ進む。そうでなければ、質問を続ける。

23. (a). 保険金の受取人はどなたになりましたか？

- 1=ご本人
- 2=ご家族(ご本人との続柄: _____)
- 3=その他(_____)
- 9=不明

以下の設問は12(c)が“1”であった(亡くなる前に借金の問題があった)場合のみたずねる。それ以外は23(c)へ進む。

23 (b). 失礼な質問になるかもしれませんが、ご本人には、生命保険金によって借金の問題を解決しようというお考えがあったように思われますか？ (0 ; 1 ; 2 ; 9)

23 (c). ご家族は、生命保険金をお受け取りになりましたか？ (0 ; 1 ; 2 ; 9)

調査員：23(c)が“0”の場合、以下をたずねる。それ以外は次のセクションへ

23 (d). 生命保険金を受け取らなかった、あるいは受け取れなかった理由は何ですか。

- 1=契約後2年以内で(免責事項と言われ)、受け取れなかった。
- 2=受取人が自分とは違うので受け取らなかった。
- 3=その他の理由(簡単に記録: _____)
- 9=不明

調査員：23(d)が“1”の場合、以下をたずねる。それ以外は次のセクションへ。

23 (e). 契約後2年以内でも、手続きの仕方によっては生命保険金を受け取ることができるとを、ご家族はご存知でしたか。

- 0=いいえ
- 1=はい
- 9=不明

X 生活の質

では続いて、亡くなる前の1カ月間の、ご本人の生活の様子についてお伺いいたします。

1. ご本人が亡くなる前の1ヶ月間、あなたとご本人とはどのくらいの頻度で会ったり連絡をとったりしていましたか？
1ヶ月間に、何日くらい会ったり連絡をとったりされたか教えてください。
(0~31の範囲で日数を記入。毎日なら“30”と記入)

(調査員:本人に会ったか、または電話、携帯電話のメールやパソコンのメールなどの方法での交流を指す。接触した回数ではなく、接触があった日数を記入すること。)

2. (小冊子7ページを回答者に示す)小冊子の7ページを見てください。
次の質問に関して、非常に良い、良い、普通、悪い、非常に悪いの、5段階でお答えください。(1=非常に良い ; 2=良い ; 3=普通 ; 4=悪い ; 5=非常に悪い ; 9=不明)

① 亡くなる前の1カ月以内の、身体の調子はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)
 ② その時期のご本人の精神的な状態はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)
 ③ その時期のご本人の経済状況はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)
 ④ その時期のご本人の仕事(あるいは学業、家事)の状況はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)
 ⑤ その時期のご本人とご家族の関係はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)
 ⑥ その時期のご本人とその他の人との関係はどうでしたか。 (1:2;3;4;5;9)

3. ご本人は健康問題のために、日常生活に支障がありましたか。(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

「はい」「不明」の場合、4 に進み、「はい」の場合は以下の質問を行う。
 3(a) どのようなことをするのに支障や不自由がありましたか？(1つずつたずねて記録する)
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ① 寝床やベッドから起き上がること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ② 服を脱いだり、着たりすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ③ トイレに行くこと (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ④ トイレで用を足すこと (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ⑤ お風呂に入ること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ⑥ 食事をすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ⑦ 家事をすること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 ⑧ 外出すること (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4. 亡くなる前の1カ月間には、ご本人はどれくらいの頻度で、家族以外で、3人以上での知人や友人や友人のお付き合いや活動に参加しましたか？ 全くなかったですか、少なかったですか、時々でしたか、しばしば、でしたか。
 調査員:ここでは、家庭以外で3人以上が参加する活動への参加をたずねている。
 (0=なし ; 1=少ない ; 2=時々 ; 3=しばしば ; 9=不明)

5. 亡くなる前の1年間に、ご本人はどれくらいの頻度で、家族以外で、3人以上での知人や友人や友人のお付き合いや活動に参加しましたか？ 全くなかったですか、少なかったですか、時々でしたか、しばしば、でしたか。
 (0=なし ; 1=少ない ; 2=時々 ; 3=しばしば ; 9=不明)

6. 亡くなる前の1年間に、ご本人は宗教的な活動に参加したことがありますか？ (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

「はい」の場合、以下の質問を行う。
 6(a) 亡くなる前の1年間に、ご本人は宗教的な活動に何回参加しましたか？ _____ 回
 6(b) ご本人はどの宗教の活動に参加しましたか？ _____
 (調査員:括弧内に簡単に記載すること。不明の場合には「不明」と記入すること。)

X.I 身体的健康

1. ご本人の身長と体重は、亡くなる前の1ヶ月間およそどのくらいでしたか？
 1(a) 身長 _____ cm
 1(b) 体重 _____ kg

2. 医療機関を受診について
 2(a) ご本人にはいっしょに「かかりつけ医」がおいでになりましたか。「かかりつけ医」とは普段から調子の悪い時にはまずそこに行くかといっしょに決めていた医師や医療機関のことです。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 2(b) ご本人は、亡くなる前1年間に、何科でも結構ですが、医療機関を受診されたことがありますか。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)
 (2(b)が「はい」なら以下をたずねる。それ以外なら項目3に進む)
 2(c) 何科を受診されましたか？(「他」には「とたずねること。該当するものはいくつでも○)
 01内科 05整形外科 09耳鼻咽喉科 13小児科 17東洋医学科
 02外科 06形成外科 10精神科神経科 14産婦人科 18救命救急科
 03泌尿器科 07皮膚科 11脳神経外科 15放射線科 19心療内科
 04心臓血管外科 08眼科 12麻酔科 16リハビリ科 88その他()

2(d) 最後に受診されたのはこのうちのどの科でしたか？
 01内科 05整形外科 09耳鼻咽喉科 13小児科 17東洋医学科
 02外科 06形成外科 10精神科神経科 14産婦人科 18救命救急科
 03泌尿器科 07皮膚科 11脳神経外科 15放射線科 19心療内科
 04心臓血管外科 08眼科 12麻酔科 16リハビリ科 88その他()

2(e) 最後に受診されたのは、お亡くなりになる何ヶ月前でしたか。
 (亡くなる前1ヶ月未満に受診している場合には“0”ヶ月と記入)
 亡くなる _____ ヶ月前

2(f) 亡くなる前1年間に、ご本人は、身体の病気が理由で入院されていたことがありますか。
 (0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

2(g) 亡くなる何ヶ月前まで入院されていたか。
 (亡くなった時まだ入院中だった場合には“88”と記入)
 亡くなる _____ ヶ月前

3. 身体的症状について
ご本人は亡くなる前1ヶ月間に、1週間以上続くような何らかの身体の不調を訴えていましたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

【「いいえ」「不明」の場合、4に進み、「はい」の場合は以下の質問を行う。
(調査員へ: 症状を簡単に記録)

3(a) ご本人はどのような症状を訴えていましたか？

(調査員へ: あげられた症状について該当するもの主なものを3つに○をつける)

01=脳神経系の症状 06=循環器系(心臓)の症状 11=皮膚の症状
02=頭部・顔面の症状 07=呼吸器系(肺・気管支)の症状 12=歯・口腔の症状
03=目・耳・鼻など感覚器の症状 08=腹部・消化器系の症状 13=その他()
04=頸部・肩の症状 09=腎・泌尿器系の症状
05=四肢・関節の症状 10=産婦人科系の症状

2(b)で医療機関の受診歴がないことがわかっている場合には4に進む。
3(b)その症状のために医療機関を受診しましたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

「はい」の場合、以下の質問を行う。これ以外は4に進む。
3(c) 医療機関では、医師からどのように言われましたか。どのような診断がつけましたか？
1=はっきり診断された身体疾患
2=はっきりしないが身体疾患の疑い
3=精神疾患
4=よくわからない、原因不明
5=自然経過(年齢のせい、更年期など)
6=その他()

3(d) ご本人は医師の診断や治療方針に満足されていまいましたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4. 重症の身体疾患
亡くなる前の1年間に、ご本人は、命にかかわるような重い病気、あるいは日常生活に大きな影響の出るような慢性の病気にかかっていましたか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

「はい」の場合は以下の質問を行い、そうでなければ5(a)(睡眠)に進む。
4(a) 何という病気でしたか？(数種類の病気あれば、最も重い病名3種類を記入)
_____ () _____ () _____ () _____ () _____ () _____ ()

4(b) 最初にこうした病気に罹られたのはご本人が何歳の時でしたか？
_____ 歳

4(c) その病気はどのくらい続きましたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明) 年 _____ 月 _____ 日

4(d) 亡くなった時、その病気は良くなりましたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4(e) 亡くなる前、ご本人は病気のために失望していませんか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4(f) 亡くなる前、ご本人は病気のために「自分の命はもう長くない」と考えていたようでしたか？
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

4(e) 次に、亡くなる前の1カ月間に、ご本人とご家族に対するこの(これらの)病気の影響について伺います。
小冊子の6ページを見て下さい。(小冊子の6ページを聞いて回答者に戻せる)
次からの質問では、影響は全くない、少し、中くらい、大きい影響があった、の4段階でお答えください。
(0=全くない ; 1=少し ; 2=中くらい ; 3=大きい ; 9=不明)

①この(これらの)病気がご本人の仕事や家事にどのくらいの影響を与えましたか。(0 ; 1 ; 2 ; 3 ; 9)
②病気は、ご本人の日常生活にどのくらいの影響を与えましたか。(0 ; 1 ; 2 ; 3 ; 9)
③病気は、ご本人の精神状態にどのくらいの影響を与えましたか。(0 ; 1 ; 2 ; 3 ; 9)
④病気は、ご本人の人付き合いにどのくらいの影響を与えましたか。(0 ; 1 ; 2 ; 3 ; 9)
⑤ご本人の病気は家族全体の生活にどのくらいの影響を与えましたか。(0 ; 1 ; 2 ; 3 ; 9)

4(h) ご本人は、「自分の病気のために家族や周囲の人に迷惑をかける」と言葉で言ったり、そのようなそぶりを見せることがありますか。
(0=いいえ ; 1=はい ; 9=不明)

5. 睡眠について _____ 時間

5(a) ご本人の亡くなる1ヶ月前の睡眠状態についてお伺いします。
ご本人の睡眠時間は平均何時間でしたか？ (不明のときは「99」と記入)

5(b) ご本人は睡眠に関して何か問題がありましたか？
(0=なかった ; 1=あった ; 9=不明)

調査員: 5(b)が“0”または“9”であれば、次のセクションへ。そうでなければ、質問を続ける。

5(c) ご本人は、亡くなる1ヶ月前に、夜なかなか寝つけず、寝つきの何時間かかったり、夜中に何度も目が覚めたり、ぐっすり眠った感じがしない様子だったり、あるいはそう言うつもりしていませんか？
(0=なかった ; 1=あった ; 9=不明)

(調査員: “1=あった”と回答した場合に、以下をたずねる。それ以外は5(e)へ進む)
5(d) ご本人には、亡くなる1ヶ月前には、平均すると1週間に何日くらいこうした問題があったようですか。
(0=なし ; 1=1~2日 ; 2=3~4日 ; 3=5~6日 ; 4=毎日 ; 9=不明)

5(e) ご本人は、睡眠のために、アルコールや薬物を使用していましたか？(あてはまるものいくつでも○)

0=何も使っていないかった
1=アルコール
2=睡眠薬
3=その他()
9=不明

(調査員: アルコールおよび薬物については、別途調査しているが、ここでは「睡眠に用いたかどうか」を調査する。)

ⅩⅡ 心の健康問題

【調査員：この部分は精神科医が記入する。精神科医が同行しない場合には他の者が実施してもよい】
次に、亡くなる前2、ご本人に、心の健康に問題があったかどうかを教えてください。ここでは、精神的な病気になるかどうかと関係なく、ご本人がどんな気分や問題を感じておられたかを知りたいと思います。わかる範囲で結構ですので、お答えください。
なかにはあてはまらないような質問や、繰り返しの質問も多いと思いますが、皆さんにおたずねすることになっていきますので、ご理解ください。

（調査員：特別な指示のない項目では以下の回答選択肢を使用すること）

- 0=確かでない
- 1=たぶんある(あるの可能性が高いが、確かでない)
- 2=確かにある
- 9=不明(調査対象者が状況を把握していない)

A. 飲酒に関する問題

まず亡くなる前1年間の、ご本人の飲酒、つまりアルコールの飲み方を教えてください。

1. (a) 亡くなる前の1年間、ご本人は平均すると1カ月間に何日アルコールを飲みましたか？

_____日

もしご本人が亡くなる前の1年間に全く飲酒しなければ“00”日と記入し、2へ進む。

(b) ご本人はこのぐらいの頻度で、アルコールを何歳くらいから飲み始めましたか？

_____歳

(c) ご本人は、飲まれる時には、どんな種類のアルコールを、平均すると1日どのくらい飲みましたか。

_____杯

（調査員：回答された1日の分量を、以下の基準に従って「杯数」に計算して記録する。1杯未満は“0”と記入する。飲む量が不明であれば“99”と記入する。）

※1杯は純アルコール換算で約9gに相当します。

缶ビール350ml 1カン = 1杯

ビール大びん1本 = 2杯

日本酒1合 = 2杯

焼酎1合 = 3杯

ワインキー-ちいさなグラス1杯(あるいは水割りシングル1杯) = 1杯

ワインをワイングラス1杯 = 1杯

2. (a) これまでに、ご本人には、アルコールに関して、次のようなことがありましたか

- ① しばしば泥酔していましたか。 (0:1:2:9)
- ② アルコールを飲んでいるために、精神的問題がおきたことがありますか。 (0:1:2:9)
- ③ アルコールを飲んでいるために、体の不調や健康問題がおきたことがありますか。 (0:1:2:9)
- ④ アルコールを飲んでいるために、他人との関係に問題がおきたことがありますか。 (0:1:2:9)
- ⑤ アルコールを飲んでいるために、お仕事、勉強、家事などに支障があったことが何回もありましたか。 (0:1:2:9)

調査員：質問2(a)①～⑤がどれも“0”または“9”であれば、19へ進む。そうでなければ、以下を問う。

(b) アルコールに關係した、こうした問題はご本人が何歳の頃から始まりましたか？

_____歳

(c) 亡くなる前の1年間に、アルコールと關係したこうした問題がありましたか？	(0:1:2:9)
調査員：もし2(a)が“0”または“9”であれば、19へ進む。そうでなければ、質問を続ける。	
3. 亡くなる前の1年間のアルコールの飲み方について詳しくうかがいたいと思います。 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールを大量に飲んだり、あるいは何日も連続して飲酒することが、よくありましたか？	(0:1:2:9)
4. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、長時間かけてアルコールを飲んだり、あるいは長時間酔っぱらっていたりすることがよくありましたか？	(0:1:2:9)
（調査員：回答が“2”なら、質問6へ進む。それ以外は次をたずねる）	
5. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、お酒のびんを持ち歩いたり、身近に飲んでいることがよくありましたか？	(0:1:2:9)
6. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールの量を減らそうとして、うまくいかなかったことがありましたか？	(0:1:2:9)
7. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールをやめたり減らした時に、次のような症状のどれかがありましたか。冷や汗、動悸がする、手が震える、眠れなくなる、吐き気がする、一時的に幻覚または妄想が出現する、怒りっぽくなる、不安になる、あるいは全身がけいれんする、などです。 （調査員：これらの離脱症状は一つずつ区切って、ゆっくりと発音すること） （調査員：回答が“2”なら、質問9へ進む。それ以外は次をたずねる）	(0:1:2:9)
8. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、こうした症状や問題がおきないようにするために、またアルコールを飲んでいましたか。	(0:1:2:9)
9. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、同じ量の酒を飲んでも以前ほど酔わないようでしたか？	(0:1:2:9)
（調査員：回答が“2”なら、質問11へ進む。それ以外は次をたずねる）	
10. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、同じ程度酔うために、より多くのアルコールが必要になっていましたか？	(0:1:2:9)
11. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールのために、仕事、勉強あるいは家事ができないことがよくありましたか？	(0:1:2:9)
12. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールを飲むために、大事な仕事、趣味、あるいは人とのつきあいやめたり、ほとんどしなくなりましたか？	(0:1:2:9)
13. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、酔っぱらって違反をしたり、逮捕されたりしたことがありましたか？	(0:1:2:9)
14. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、けがをするかもしれない危険な場面で酔っぱらっていたことがありましたか？ 例えば、酔っぱらって自転車や車を運転する、高いところに登る、などです。	(0:1:2:9)
15. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールのために、人間関係に問題がおきていたとわかっていても、アルコールを飲み続けることが、よくありましたか？ （調査員：アルコールのための人間関係の問題がなければ“0”とする）	(0:1:2:9)
16. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、アルコールを飲んでいるために、健康問題がおきているとわかっていても、アルコールを飲み続けることがありましたか？ （調査員：アルコールのための健康問題がなければ“0”とする）	(0:1:2:9)

17. 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)
 亡くなる前の1カ月間に、これらのアルコールと関係した問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大い影響がありましたか。
 (0=全くない；1=少し；2=中くらい；3=大きい；4=不明)

18. 引き続き小冊子の6ページを見てください。亡くなる前の1カ月間に、ご本人の飲酒問題がご家庭に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大い影響がありましたか。
 (0=全くない；1=少し；2=中くらい；3=大きい；4=不明)

調査員：DSM-IV診断によるアルコール依存および乱用の診断基準に該当するかどうか判断する。
 (a) アルコール依存の診断
 次の7条件のうち3つ以上を満たすか：
 ①第3が"2"
 ②第4または5が"2"
 ③第6が"2"
 ④第7または8が"2"
 ⑤第9または10が"2"
 ⑥第11または12が"2"
 ⑦第15または16が"2"

(b) アルコール乱用の診断
 アルコール依存の診断が該当なしで、11~15のどれか"2"があるか。
 (0=いいえ；1=はい)

19. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人と血縁関係がある両親、兄弟、お子さんのうち、アルコールのために、しばしば酔っ払い、仕事や学業が困難になったり、家族やその他の人との関係に問題がおきたり、身体または精神的な問題があった人はいおいていますか？
 (0=いいえ；1=はい)

B. 物質乱用および依存

1. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、睡眠薬、鎮痛剤、あるいはその他の薬を、医師の指示よりも多く、あるいは長期間使用したり、あるいは、医師から処方されない薬を、リラックスする、気分をよくする、元気を出す、いい気持ちになる、集中力を高めるなど目的で使用していたことがありますか？
 (0：1；2：9)

調査員：もし"0"または"9"であれば、2(a)へ進む。そうでなければ、1(a)を問う。

1(a) 薬の種類、使用頻度、入手経路をたずねて記録する。

1(a) 1. このように使っていたお薬の名前は 何でしたか？	_____	_____	_____
1(a) 2. 1ヶ月あたり、平均何日くらい使用して いましたか？	_____ 日	_____ 日	_____ 日
1(a) 3. このお薬はどこからもらったの でしょうか？ (1=医師の処方；2=薬店；3=親族・友人；8=そ の他；9=不明)	(1；2；3；8；9) (その他の場合記入：_____)	(1；2；3；8；9) (その他の場合記入：_____)	(1；2；3；8；9) (その他の場合記入：_____)

1(b)このうち、どれかの薬を最初に飲み始めたのは、ご本人が何歳の時でしたか？

_____ 歳

2. (a) これまでに、ご本人には、薬や薬物を飲んだために、次のようなことがおきたことがありましたか
 ①薬を飲んでいて、精神的問題がおきたことがありましたか。
 (0：1；2：9)
 ②薬を飲んでいて、体の不調や健康問題がおきたことがありましたか。
 (0：1；2：9)
 ③薬を飲んでいて、他人との関係に問題がおきたことがありましたか。
 (0：1；2：9)
 ④薬を飲んでいて、お仕事、勉強、家事などに支障があったことが何回もありましたか。
 (0：1；2：9)

調査員：質問2(a)の①~④がどれも"0"または"9"であれば、19へ進む。そうでなければ、以下を問う。
 (b) 薬に関係した、こうした問題はご本人が何歳の頃から始まりませんか？
 (c) 亡くなる前の1年間に、薬や薬物を飲むことと関係した、こうした問題がありましたか？
 (0：1；2：9)

調査員：もし2(c)が"0"または"9"であれば、19へ進む。そうでなければ、続けて問う。

3. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、多量に薬を使用したり、数日間連続して薬で酔っぱらっていたりしたことが、よくありましたか？
 (0：1；2：9)

4. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を長時間使用したり、薬の影響から回復することに多くの時間を費やしてしましたか？
 (0：1；2：9)

5. (削除)

6. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を使う量を減らしたり、薬をやめようとしたものの、失敗したことがありましたか？
 (0：1；2：9)

7. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬の量を減らしたり、やめたりした時に次のような症状のどれかがありましたか。冷や汗、動悸、手が震える、眠れない、吐き気、一時的な幻覚または妄想、怒りっぽくなる、不安になる、あるいは全身にけいれんがおきる、などです。
 (調査員：これらの離脱症状は一つずつ区切って、ゆくりと発音すること)
 (0：1；2：9)

(調査員：回答が"2"なら、質問9へ進む。それ以外は次をたずねる)

8. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、こうした症状や問題がおきないようにするために、またその薬を飲んでいましたか。
 (0：1；2：9)

9. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、同じ程度の効果を得るために、薬の使用量を増やさなくてはならなかったことがありましたか？
 (0：1；2：9)

(調査員：回答が"2"なら、質問11へ進む。それ以外は次をたずねる)

10. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、同じ量の薬を使用しても、以前ほどの効果を得られなかったことがよくありましたか？
 (0：1；2：9)

11. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を使用するため、お仕事、勉強または家事ができなかったことがよくありましたか？
 (0：1；2：9)

12. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を使用するために、大事な仕事、趣味、あるいは人とのつきあいをやめたり、ほとんどなくなったりしていませんか？
 (0：1；2：9)

13. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬の使用のために違反をしたり、逮捕されたことがありましたか。
 (0：1；2：9)

14. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、けがをするかもしれない危険な場所で、薬で酔っぱらっていたことがありましたか。例えば、薬で酔っぱらって自転車や車を運転する、高いところに登る、などです。
 (0：1；2：9)

15. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を使用することで人間関係に問題が起きるとわかっていたとしても、薬を使い続けることが、よくありましたか？
 (調査員：薬物のための人間関係の問題がなければ"0"とする)
 (0：1；2：9)

<p>16. 亡くなる前の1年間に、ご本人は、薬を飲んでいて、健康問題がおきているとわかっているにもかかわらず、薬を飲み続けることがありましたか？ (調査員:薬のために生じた健康問題がなければ"0"とする) (0:1;2;9)</p>
<p>17. 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる) 亡くなる前の1年間に、ご本人の薬の使用に関する問題が、ご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。 (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p>
<p>18. 引き続き小冊子の6ページを見てください。亡くなる前の1年間に、ご本人の薬の使用に関する問題が家庭に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少し影響がありましたか、中くらいの影響がありましたか、大きい影響がありましたか。 (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p>
<p>調査員: DSM-IV診断による薬物依存および乱用の診断基準に該当するかどうか判断する。 (a) 薬物依存の診断 次の7条件のうち3つ以上を満たす場合に該当: (0=該当せず; 1=該当する) ①第3が"2" ②第4が"2" ③第6が"2" ④第7または8が"2" ⑤第9または10が"2" ⑥第11または12が"2" ⑦第15または16が"2"</p>
<p>(b) 薬物乱用の診断 薬物依存の診断が該当なしであり、11~15のどれかで"2"があれば該当: (0=該当せず; 1=該当する) 19. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人の血縁関係がある両親、兄弟姉妹、お子さんの中で、薬の使用のために、仕事や学業が困難になったり、家族やその他の人との関係に問題がおきたり、身体または精神的な問題があった人はおいでになりますか？ (0=はい; 1=はい; 9=不明)</p>

<p>3. (食欲の変化) 亡くなる前2週間の間、ご本人は普段よりかなりやせたりやりましたか、あるいは逆に体重が明らかに増えたことありましたか？ (0:1;2;9) 回答が"0=はい"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば3の回答欄に記録する。</p>
<p>◇ご本人は、食欲が明らかに減ったまたは増えたことがありますか？</p> <p>◇ご本人は、食べようとしていない、食べるのが遅い、食べる量が少ない、または動いても断つたり、いやがつたり、あるいは逆に食べる量が普段よりも明らかに増えたことがありますか？</p> <p>◇ご本人は、食べられない、空腹でない、食べたくない、食欲がないためやせたといいましたか、あるいは逆にいつもより多く食べて太ったといいましたか？</p> <p>もし3が"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>
<p>(b) 当時、ご本人は意図的に減量または体重を増やそうとしていましたか？ (0:1;2;9)</p>
<p>3. (食欲の変化) 亡くなる前2週間の間、ご本人は毎日、大部分の物事に興味をなくしたり、普段は好きであった物事が好きでなくなったりしていませんか？ (0:1;2;9) 回答が"0=はい"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば2の回答欄に記録する。</p>
<p>◇ご本人は音楽を聴かなくなった、テレビを見なくなった、雑談や集まりに参加しなくなった、将棋や囲碁、スポーツなどの娯楽や社交活動に参加しなくなった、あるいは参加しても興味がなさそうであった、などの様子がみられましたか？</p> <p>◇ご本人は音楽を聴かなくなった、テレビを見なくなった、雑談や集まりに参加しなくなった、将棋や囲碁、スポーツなどの娯楽や社交活動に参加しなくなった、あるいは参加しても興味がなさそうであった、などの様子がみられましたか？</p>
<p>◇ご本人は、一日中、苦痛の表情を浮かべていたり、ぼうつとしていたり、寝つさや不愉快さを感じていたり、ため息をついたり、話しながら泣いたり、一人で涙を流したりするのを見ましたか？</p> <p>◇ご本人は気持ちの苦しさをやうつ種を訴えたり、消極的または悲観的な考えを述べたり、気持ちが晴れない、毎日がつらいなどともらしたりしたことがありますか？</p>
<p>2. (興味や関心の減退) 亡くなる前2週間の間、ご本人はほとんど毎日、大部分の物事に興味をなくしたり、普段は好きであった物事が好きでなくなったりしていませんか？ (0:1;2;9) 回答が"0=はい"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認し、症状があれば1の回答欄に記録する。</p>
<p>1. (抑うつ気分) 亡くなる前2週間の間、ご本人はほぼ毎日、ほとんどの時間、ゆううつな気分や気分の落ち込みを感じていたりしていませんか？ (0:1;2;9) 回答が"0=はい"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認し、症状があれば1の回答欄に記録する。</p>
<p>次は、ご本人の気分の変化について質問したいと思います。</p> <p>0=確かにない 1=たぶんある (あるの可能性が高いが、確かでない) 2=確かにある 9=不明 (調査対象者が状況を把握していない)</p>
<p>次は、ご本人の気分の変化について質問したいと思います。</p>
<p>3. (食欲の変化) 亡くなる前2週間の間、ご本人は普段よりかなりやせたりやりましたか、あるいは逆に体重が明らかに増えたことありましたか？ (0:1;2;9) 回答が"0=はい"または"9=不明"の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば3の回答欄に記録する。</p>
<p>◇ご本人は、食欲が明らかに減ったまたは増えたことがありますか？</p> <p>◇ご本人は、食べようとしていない、食べるのが遅い、食べる量が少ない、または動いても断つたり、いやがつたり、あるいは逆に食べる量が普段よりも明らかに増えたことがありますか？</p> <p>◇ご本人は、食べられない、空腹でない、食べたくない、食欲がないためやせたといいましたか、あるいは逆にいつもより多く食べて太ったといいましたか？</p> <p>もし3が"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>
<p>(b) 当時、ご本人は意図的に減量または体重を増やそうとしていましたか？ (0:1;2;9)</p>

<p>4. (睡眠の問題)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人はほぼ毎晩、よく眠れていないようでしたか。例えば、寝つけない、夜中によく目が醒める、朝早く目が醒めるといったことがありましたか？ または逆に寝過ぎるといったことがありましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば4の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は眠れない、早く目が醒める、睡眠薬が必要だと言いましたか？ あるいは逆に睡眠時間が明らかに増えたと言いましたか？</p>	<p>5. (塵さ・落ち着きのなさ)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人はほぼ毎日、他の人が見てわかるほど、話し方や動作が普段より遅くなりませんでしたか？ あるいは、逆にじっとしていられず、うろろしたり、座っていても手や足をよく動かすなど落ち着かない様子がありましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば5の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人はほぼ毎日、他の人が見て取れるほど、話し方が遅い、動きが遅い、座ってぼうとしていて、動きが少くない、あるいは臥していることが多いといった様子がありましたか？</p>	<p>6. (疲労感)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人はほぼ毎日、疲れを感じていたり、または元気がなかったりといった様子がありましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば6の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は意気消沈していたり、又は、ただだらだらして他の人に促されて他の人に促されるといった様子がありましたか？ ◇ご本人はとてもしんどい、あるいは、だるい、力が出ない、だるい、力が出ないと言ったことがありましたか？</p>	<p>7. (無価値感や罪悪感)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人は、自分には価値がない、役に立たない、失敗者だと感じていましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば7の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は自分を過度に低く評価し、自分に存在価値がない、無用の人、あるいは廃人になったと明かしたことがありましたか？</p> <p>◇ご本人はほぼ毎日、過去にした事あるいはしていない事で過度の自責の念がありましたか？</p> <p>◇ご本人は小さな欠点のため、例えばよい夫でない、よい親でないなどと言って、過度に自分を責めることがありましたか？</p> <p>◇ご本人は自分の小さな欠点をとても悪いことに感じ、処分や罰を受けたりするべきだなどと言ったことがありますか？</p>
--	--	---	--

<p>8. (思考の問題)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人は、ほぼ毎日、集中できない、考えがまとまらない様子だったり、ものごとが決まられないといったことがありましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば8の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は他の人が見て取れるほど、ぼう然としていて、うわの空である、迷って決断できない、または話がわからなといった様子がありましたか？</p> <p>◇ご本人は自分のことを頭がわるい、役に立たない、融通が利かない、のろまなどと言ったことがありますか？</p>	<p>9. (希死念慮)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人はしばしば死について考えることがありましたか。あるいは生きていくよりも死んだ方がよいと考えていましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>回答が“0=いいえ”または“9=不明”の場合には、以下のように適宜追加の質問を行い、症状がなかったかどうか確認する。症状があれば9の回答欄に記録する。</p> <p>◇ご本人は生きていて疲れる、つらい、生きていても意味がない、死んだ方が良かったと明かしたことがありますか？ ◇ご本人は自分を傷つける、あるいは自分の命を絶つと言ったことがありますか？</p>	<p>10. (絶望感)</p> <p>亡くなる前2週間の間、ご本人はしばしば悲観的、絶望的な気分だと言いましたか？ (0:1:2:9)</p> <p>調査員：これまでの1～10症状がどれもなければ“0”または“9”であるなら、11(e)へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>	<p>11. (小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)小冊子の6ページを見て下さい。 (a) 亡くなる前の1か月間に、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としてどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しいましたか、中くらいでしたか、大きい影響がありましたか。 (0=全くない； 1=少し； 2=中くらい； 3=大きい； 9=不明)</p> <p>(b) これらの症状や問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？ (0:1:2:9)</p> <p>もし11(a)と11(b)が、いずれも“0”または“9”であれば、11(e)へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(c) 亡くなる前にあったこれらの症状や問題は、いつ頃からはじまったのですか？ (間) 2ヶ月以上調子のいい時期がある場合に、異なったエピソードと考える 1=亡くなる1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前 9=不明</p> <p>(d) 上記が14=1年以上前から：症状や問題がはじまったのは何年くらい前ですか。 —— 年</p> <p>(e) ご本人には、今回よりも以前に、2週間以上気持ち落ち込み、眠れない、集中力がないなどの他の問題が同時にあり、かつ仕事、勉強あるいは家事に支障がおきたことがありましたか。 (調査員：上記が“0”または“9”なら11(h)へ進む。それ以外は11(f)をたずねる) (0:1:2:9)</p>
--	--	--	---

<p>(f) ご存じの範囲で、初めてご本人にこれらの症状がおきて2週間以上続いた時、ご本人は何歳でしたか？ _____ 歳</p> <p>(g) ご存じの範囲で、これまでにご本人が、2週間以上気持ちが落ち込み、眠れない、集中力がないなどの他の問題が同時にあり、かつ仕事、勉強あるいは家事に支障がおきた時期は、亡くなる前を含めて、合計で何回ありましたか？ _____回</p> <p>(注：症状が2週間以上であれば、長さに関わらずどれも1回とす。ただし、中間に2カ月以上気分が完全に正常に戻った期間があった場合には別のエピソードと考え、2回と数える)</p>	<p>11(h) 調査員：死亡時に大うつ病エピソードの診断基準を満たしていたか。 以下のいずれにも該当するかどうか判断し、記録する。 ① 質問1または2の症状のいずれかが確か(“2”)にある ② 質問1～9で、合計5つ以上の症状が確か(“2”)にある もし“1=はい”であれば、12へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>	<p>11(i) 調査員：死亡時に、気分変動性障害の診断基準を満たしていたか。 以下のすべてを満たす場合に「1=はい」とする。 ① 第1の症状が確かにある。 ② 第3、4、6、7、8、10の症状のうち2つ以上が確か(“2”)にある。 ③ 死亡前の2年間で、これらの症状が持続しており、2カ月をこえて調子がよくなることはなかった。</p>	<p>12. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人の血縁関係がある親族で、これまでに2週間以上、気持ちが落ち込み、眠れない、集中力がないなどの他の問題が同時にあり、かつ仕事、勉強あるいは家事に支障がおきたことのある人がいますか。 (0=いいえ；1=はい；9=不明)</p>
<p>D. 躁病エピソード</p>			
<p>0=確かかない 1=たぶんある (あるの可能性が高いが、確かでない) 2=確かにある 9=不明 (調査対象者が状況を把握していない)</p>			
<p>1. (a) これまでに、ご本人は、とても楽しかったり、興奮したりした状態が4日以上続いて、問題をおこしたり、家族や友人が心配したり、医者から調子が高すぎると言われたことがありますか？ (0：1；2；9)</p> <p>(b) これまでに、ご本人は、いつもよりずっとイライラして、人に文句を言ったり、言い争いを始めたり、人に向かって大声を出したり、誰かを殴ったりけんかになったりという時期が4日以上続いたことがありますか？ (0：1；2；9)</p> <p>もし(a)、(b)がどれも“0”または“9”であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p>			

(c) このようなひどく興奮したり、怒りっぽいご様子は1週間以上続きましたか？
 (0：1；2；9)

(d) 亡くなる前の1週間には、このようなひどく興奮したり、怒りっぽい様子はありましたか？
 (0：1；2；9)

もし(d)が“0”または“9”であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。

(e) 亡くなった当時、このようなひどく興奮したり、怒りっぽいご様子はどのくらいの期間続いていましたか？
 _____ 年 _____ 月

(f) 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)
 このようなひどく興奮したり、怒りっぽかった状態のために、ご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強や家事にどの程度の影響がありましたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか。
 (0=全くない；1=少し；2=中くらい；3=大きい；9=不明)

2. このようなひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最もひどかった時の状況を知らたいと思います。

(a) ひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最もひどかった時期、ご本人は自信に満ちあふれて、自分のことを自慢したり、何かを見せびらかしたり、または大きなことを言うといったことはありましたか？
 (0：1；2；9)

(b) 当時、ご本人は、ほとんど眠っていないのに元気一杯でしたか？
 (0：1；2；9)

(c) 当時、ご本人は、普段よりよく話すようになり、理解できないくらい早口で話したり、話し続けて口をささむひまがなかったりといったことがありましたか？
 (0：1；2；9)

(d) 当時、ご本人は、たくさんのことに興味をもって同時に取りかかったり、自分には特別な才能や力があると言ったり、頭の回転が速いと話したりしたことがありますか？
 (0：1；2；9)

(e) 当時、ご本人の注意力は、ちょっとしたことと別のことにそれしまい、一つの事に集中できないことがありましたか？
 (0：1；2；9)

(f) 当時、ご本人は、ご家族や友人が心配するほど活動的になったり、あるいはじっと座っていられず動き回っていましたか？
 (0：1；2；9)

(g) 当時、ご本人は、お金を使いすぎる、性行為に節度がない、無謀な運転をするなど、後で問題になるような事を平気でしましたか？
 (0：1；2；9)

3. (a) 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)
 ひどく興奮したり、怒りっぽい状態が最も激しかった時期、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない；1=少し；2=中くらい；3=大きい；9=不明)

(b) 当時、他の人はご本人が、ひどく興奮したり、怒りっぽい状態で、自分の責任や役割をちゃんと果たせないこと気づいていましたか？
 (0：1；2；9)

(c) 当時、人間関係がうまく保てなかったり、仕事、勉強、あるいは家事をこなすことが明らかでできなくなっていたり、あるいは入院が必要になりましたか？
 (0：1；2；9)

<p>3 (d) 調査員はご本人の症状が躁病または軽躁病エピソードの基準を満たすかどうかを判断する。 ①1(a)が"2"であり、2(a)~2(e)で3つ以上が"2" あるいは②1(a)は"2"でないが、1(b)が"2"であり、2(a)~2(e)で4つ以上が"2"の場合「1=あり」とする。 (0=なし；1=あり)</p> <p>(調査員：3(d)が"0"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う)</p>	<p>3 (e) ご本人が、4日以上、ひどく興奮したり、怒りっぽくなり、社会生活に支障がでた、最初の時はいつですか？</p> <p>1=亡くなる前1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前 9=不明</p> <p>3 (f) 上記が「4=1年以上前」なら、症状や問題がはじまったのは何歳の時ですか _____ 歳</p>
<p>3 (g) これまでに、ご本人が、4日以上、ひどく興奮したり、怒りっぽくなり、社会生活に影響がでたことは何回ありますか？</p> <p>(調査員：4日以上続くエピソードであれば、長さにかかわらずどれも1回とする。間に2か月以上、気分が正常に戻った場合には2回にわけて数える)</p> <p>(調査員：躁病・軽躁病エピソードおよび双極性障害の診断を記録する)</p> <p>①躁病・軽躁病エピソード(いずれかに0)</p> <p>0=該当せず</p> <p>1=躁病エピソード：もし3(c)と3(d)がともに"2"であり、かつ1(c)が"1"であれば、躁病エピソードの基準を満たす。</p> <p>2=軽躁病エピソード：もし3(c)が"0"で、3(d)が"2"であれば、軽躁病エピソードの基準を満たす。あるいは3(c)と3(d)がともに"2"で、かつ1(c)が4~6日であれば、やはり軽躁病エピソードの基準を満たす。</p> <p>②双極性障害(いずれかに0)</p> <p>0=該当せず</p> <p>1=これまでに躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなければ「双極型障害(単一躁病エピソード)」と診断。</p> <p>2=これまでに躁病エピソードの基準を満たし、かつ大うつ病エピソードがあれば「双極型障害(その他)」と診断。</p> <p>3=これまでに軽躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなければ「双極型障害」と診断。</p> <p>4=これまでに軽躁病エピソードの基準を満たすが、大うつ病エピソードがなく、DSM-IV双極性障害の基準を満たさない場合、「その他の種類の精神障害」に分類する。</p>	<p>4. ご本人の、健在またはすでに亡くなっている血縁関係がある親族で、1週間以上続けて、ひどく興奮したり、怒りっぽくなり、仕事、勉強、家事や人間関係など社会生活に影響がでた人はおおいになりますか？</p> <p>(0=いいえ；1=はい；9=不明)</p>

E. 精神病的障害

- 0=確かでない
- 1=たぶんある (あるの可能性が高いが、確かでない)
- 2=確かにある
- 9=不明 (調査対象者が状況を把握していない)

ご本人に普通でない体験や考えがあったかを知りたいと思います。

1. ある時期、ご本人は、大多数の人は信じられないようなことを強く信じていた時がありますか。例えば：
 - (a)周囲の人の言葉や行動、新聞、テレビ、ラジオの内容が、ご本人に意図的に向けられている。
(0；1；2；9)
 - (b)誰かがご本人を追跡したり、監視したり、困らせたり、あるいは危害を加えようとしている。
(0；1；2；9)
 - (c)自分の能力は誰よりも高い、または特殊な才能がある。
(0；1；2；9)
 - (d)配偶者が浮気をしている、あるいは会ったことのない異性がご本人を愛している。
(0；1；2；9)
 - (e)自分の考え方や行動が、他の誰かにコントロールされている。
(0；1；2；9)
 - (f)自分がまだ言っていない考えを、周囲の人に知られた、あるいは自分の考えが周囲に放送された。
(0；1；2；9)
 - (g)その他、普通でないまたは変わった信念を強く信じていた。
(0；1；2；9)

(あれば、記述：_____)

もし1(a)~1(g)がどれも"0"または"9"であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。
 - (h)これらの信念や思いこみは一番長い時で、どのくらいの期間続きましたか？ _____ 年 _____ 月 _____ 日
- (調査員：「続いている」の意味は、「これらの信念や思い込みが連日発生した」ということで、1日に数回発生しただけで、毎日発生していたなら「続いている」として構わない。ここでは、1~6日しか続かなかったのか、7日以上続いたのか、半年以上続いたのかを後で区別できるように記録すること。)
2. (a)これまでに、ご本人は、他の人が聞かえない話し声またはその他の音が聞こえたことがありますか？
(0；1；2；9)
- もし2(a)が"0"または"9"であれば、2(c)へ進む。そうでなければ、次を問う。
- (b)ご本人に聞こえた声は、ご本人自身の言動に関すること、あるいは他人の会話でしたか？
(0；1；2；9)
- (c) これまでに、ご本人は、他の人には見えない物が見えたり、他の人にはわからない匂いを感じたり、または他の人は感じない奇妙な感覚を持ったことがありますか？
(0；1；2；9)
- もし2(a)、2(c)が いずれも"0"または"9"であれば、3へ進む。そうでなければ、次を問う。

(d) 声が聞こえたり、奇妙な感覚があったのは最長でどのくらいの期間続きましたか？
 _____年 _____月 _____日
 (調査員:ここでは、1～6日しか続かなかったのか、7日以上続いたのか、半年以上続いたのかを後で区別できるように記録すること。)

3. 調査員:もし1(a)～(c)および2(a)、2(c)が、どれも“0”または“9”であれば9へ進む。そうでなければ、次を問う。
 3(a) これまでに、ご本人は、会話が途切れたり、言葉が乱れる、あるいはご本人の話す内容が把握できず、他の人には理解されにくいことがありましたか？
 (0:1;2;9)
 もし4が“0”または“9”であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。

(b) この状態は最長でどのくらいの期間続きましたか？
 _____年 _____月 _____日

4. これまでに、ご本人は、他の人には理解できないような変わった動きや行動をした時期がありましたか？
 (0:1;2;9)
 もし4が“0”または“9”であれば、5へ進む。そうでなければ、次を問う。

(a) この状態は最長でどのくらいの期間続きましたか？
 _____年 _____月 _____日

5. これまでに、ご本人は、次のような様子だったことがありますか？
 (a) 家族または周囲の事に無関心で、表情や言葉の調子に変化が乏しい、あるいは変化がないことがありましたか？
 (0:1;2;9)
 (b) 口数が少ない、簡単なことしか話さないことがありますか。頭が空っぽで話す事がない、考える事がないと言ったりしましたか。あるいはたくさん話すか、語に内容がないといったことがありましたか？
 (0:1;2;9)
 (c) 何に対しても、自主性や積極性がなくなるといったことがありましたか。あるいは表情がぼうっとしている、ゆがむといったことがありましたか？
 (0:1;2;9)
 もし5(a)～(c)がどれも“0”または“9”であれば、6へ進む。そうでなければ、次を問う。

(d) このご様子は最長でどのくらいの期間続きましたか？
 _____年 _____月 _____日

6. (a) こうした普通でない体験や考え、または変わった感覚は、ご本人が何歳の時から始まりましたか？
 _____ 歳
 (b) (小冊子の6ページを回答者に見せる)小冊子の6ページを見てください。
 こうした症状や問題が最も激しかった時期、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか。影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、少しか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)

もし6(b)が“0”または“9”であれば、9へ進む。そうでなければ、次を問う。
 (c) これまでに、ご本人は、2カ月以上完全に回復し、症状や問題もなく、薬も服用せず、人間関係や、仕事、勉強、家事をする上で支障もなくなりましたか？
 (0:1;2;9)

もし6(c)が“0”または“9”であれば、6(c)に進む。そうでなければ、次を問う。
 (d) こうした症状や問題がみられた、または人間関係や仕事、勉強、あるいは家事に支障があった期間は、最長でどのくらい続きましたか？
 _____年 _____月 _____日

(e) ご本人が亡くなった時、こうした症状や問題、または人間関係や仕事、勉強、あるいは家事に支障があった期間はまだ続いていましたか？
 (0:1;2;9)
 もし6(e)が“0”または“9”であれば、7へ進む。そうでなければ、以下をたずねる。

(f) (小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)小冊子の6ページを見てください。
 亡くなる前の1カ月間には、こうした症状や問題はご本人にどの程度の影響がありましたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？
 (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)

7. (a) 調査員は、ご本人の精神病的症状は身体疾患(頭部外傷、甲状腺機能亢進症など)あるいは薬物(ホルモン剤、覚醒剤)の使用によるかどうかを判断する。
 ご本人のこうした症状や問題は、身体の病気、あるいはアルコールや薬物のせいでおきましたか？
 (0:1;2;9)
 (b) 調査員は精神病的症状が気分障害に伴う症状かどうかを判断する。
 (0:1;2;9)
 つまり、本人が大うつ病エピソードあるいは躁病エピソードに該当し、かつ上の精神病的症状の発生時期が気分障害エピソードの時に限定されているかどうかを判断する。
 不明確であれば、さらに回答者に質問する。

もし7(a)または7(b)が“2”であれば、9へ進む。そうでなければ、次を問う。

8. 調査員:精神病的種類を決定する:
 (a) 短期精神病的障害
 もしエピソードの最長の期間が[6(d)]に基づき1カ月未満であれば“2”と記入し、そうでなければ、“0”と記入する。
 (0:1;2;9)
 調査員:もし8(a)が“2”であれば、9へ進む。そうでなければ、次を問う。
 (b) 統合失調症
 (0:1;2;9)
 もしも次の3条件がともに符合すれば、“2”と記入し、そうでなければ“0”と記入する。
 ① 罹病期間[6(d)]に基づき[6(d)]が6カ月以上。
 [注:もしも最長のエピソードが[6(d)]6カ月未満で、エピソードの累計期間が[6(e)]6カ月以上であれば、さらに中間に病状の完全な改善があったかどうかを確認し、改善がなければ[6(d)]を変更する。]
 ② 異なる精神症状が2つ(またはそれ以上)ある(第1～5の呼応する症状で2項目以上“2”);
 あるいは奇妙な妄想がある[1(e)、1(f)の1つ以上が“2”];
 あるいは批判したり、言い争う幻聴がある[2(a)が“2”];
 ③ 精神病的な症状が繰り返した期間が1カ月以上
 (第1～5の呼応の症状で2項目以上が継続期間が1カ月以上)
 [注:精神病的な症状は1カ月以上同時に存在するべき。不明確であれば、症状が同時に存在したかをさらに質問する]

(c) その他の精神病的障害
 (0:1;2;9)
 調査員:もし8(b)が“2”であれば、8(c)を0と記入し、9へ進む。そうでなければ、8(c)を2とする。

9. すでにお亡くなりになった方も含めて、ご本人の血縁関係がある親族で、このような奇妙な確言や体験があり、そのために日常生活に明らかな支障がおきた時期が6カ月以上続いた人はいましたか？
 (0=いいえ; 1=はい; 9=不明)

F. 不安障害

0=確かにない
 1=たぶんある (あるの可能性が高いが、確かでない)
 2=確かにある
 9=不明 (調査対象者が状況を把握していない)

<p>1. パニック発作</p> <p>1(a) これまでに、ご本人は、恐怖または不安の発作が突然に起こり、10分以内に急激にひどくなるということを経験したことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし1(a)が"0"または"9"であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>1(b) これまでに、ご本人は発作が再発することを心配したり、発作で長くないことが起こることを心配したり、あるいは発作を避けようとして普段とは違った行動をとる、といったことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし1(b)が"0"または"9"であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(c) (小冊子9ページを示す)小冊子9ページを見て下さい。 発作が一番ひどかった時には、ご本人にはどのような症状がいくつかありましたか？ 個数を教えてください。 (調査員:該当する症状をあげてもらい、調査員が数を教えてよい)</p> <p>8. 悪心または胸部不快 9. 目がくらむ、安定して立てない 10. 現実感がなく、または演じているような感じ 11. コントロールできない、または気がふれることへの恐怖 12. 死ぬことに対する恐怖 13. 異常な感覚(マヒなど) 14. 寒気、または、ほてり</p> <p>症状数 _____ 歳</p>	<p>もし1(c)が"0"~"3"個であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(d) ご存じの範囲で、これらの発作が初めてご本人におきたのは、ご本人が何歳の時ですか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(e) ご本人が亡くなる前の1カ月間には、これらの発作、あるいは発作を避ける行動は、まだ続いていますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>1(e)が"0"または"9"であれば、2へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(f) 亡くなる前の1カ月間に、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていましたか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(g) 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる) 亡くなる前の1カ月間、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としての程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？ (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p> <p>調査員:もし1(e)が"4"~"13"であり、かつパニック発作が発生した時、ご本人に強迫性障害(第2項参照)がなく、外傷後ストレス性障害(第3項参照)がなければ、「パニック障害」の診断が成立する。</p>
--	--

<p>2. 強迫性障害</p> <p>(a) これまでに、ご本人は、頭の中に繰り返し浮かんでくる、理屈に合わない嫌な考えに悩まされていると言っていたことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(b) これまでに、ご本人は、必要ないと思っているのに、手を洗う、ドアにカギをかけるなどの動作を繰り返ししたり、繰り返しやり直しを繰り返さなくてはならなかったりしたことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし2(a),(b)がいずれも"0"または"9"であれば、3へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(c) ご存じの範囲で、これらの考えや行動が初めてご本人におきたのは、ご本人が何歳の時ですか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(d) ご本人が亡くなる前の1カ月間には、こうした考えや繰り返しの行動は、まだ続いていますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>2(d)が"0"または"9"であれば、3へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(e) 亡くなる前の1カ月間に、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていましたか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(f) 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる) 亡くなる前の1カ月間に、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響は全体としての程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？ (0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)</p> <p>調査員:もし2(e)が"2"または2(f)が"1"~"3"であれば、「強迫性障害」の診断が成立する。</p>	<p>3. 外傷後ストレス性障害</p> <p>(a) これまでに、ご本人は、以前に本人または他の人の命を脅かす出来事に遭遇したことで、その後も強烈な恐怖や助からないと思うような反応をしたことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし3(a)が"0"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(b) これまでに、ご本人は、その出来事を反復して思い出しは苦しんだり、悪夢を見たり、再び出来事を体験するような感覚を持ったりしたことがありますか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし3(b)が"0"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(c) これまでに、ご本人は、その出来事に関連する活動、場所または人を避けていましたか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>(d) これまでに、ご本人は、その出来事に遭遇する前には関心があつたことに対して、明らかに無関心になりましたか？ (0; 1; 2; 9)</p> <p>もし3(c),(d)がどれも"0"または"9"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(e) その出来事がおきたのはいつでしたか？</p> <p>1=1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前 9=不明</p> <p>(e) 1. 上記が「4=1年以上前」なら、ご本人が何歳の時ですか。 _____ 歳</p> <p>(f) ご本人が、この出来事に対するこうした不安や反応を感じ始めたのはいつでしたか？</p> <p>1=1ヶ月未満 2=1ヶ月以上、6ヶ月未満 3=6ヶ月以上、1年未満 4=1年以上前 9=不明</p> <p>(f) 1. 上記が「4=1年以上前」なら、ご本人が何歳の時ですか。 _____ 歳</p>
---	---

<p>4(f) 小冊子の10ページを開いて回答者に見せる)小冊子10ページを見てください。 亡くなる前の1カ月間には、ご本人はここにあげたような症状や反応がいくつおきましたか？</p> <p>(調査員:症状を1つずつ質問し、症状がいくつあるか調査員が数えてもよい) 症状数 _____</p> <p>① 出来事がおきた後、眠れなくなる ② イライラしたり、怒りやすくなった ③ 集中するのが難しくなった ④ 周囲を、危険がないか過度に警戒する ⑤ ふつうの物音でびくったり、過度におびえる</p>	<p>もし3(a)が"0"個"または"1"個"であれば、4へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>(h) 亡くなる前の1カ月間に、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？ (0:1;2;9)</p>
<p>もし3(b)が"2"、または3(c)が"1"~"3"で、かつ出来事の発生からの期間が1カ月以上、1カ月未満であれば「急性ストレス性障害」と診断する。</p>	<p>4. 全般性不安障害</p> <p>4(a) これまで、ご本人は、6ヶ月以上にわたって、仕事や家族など日常生活のことについて、心配すぎたり、過度に緊張したり、不安に感じていた時期がありましたか？ (0:1;2;9)</p>
<p>もし4(a)が"0"または"9"であれば、「G. その他の心の健康問題」へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>4(b). (小冊子11ページをあげて回答者に見せる)小冊子11ページを見てください。 この6ヶ月以上心配したり不安に感じた時期には、ご本人には、ここに書いてあるような症状がいくつおきましたか？</p>	<p>(調査員:症状を1つずつ質問し、症状がいくつあるか調査員が数えてもよい) 症状数 _____</p> <p>① めまいや、たちくらみ ② 疲れやすい ③ 集中して考えられない ④ 怒っぽくなる ⑤ 筋肉がこわばったり緊張する ⑥ よく眠れない</p>
<p>もし4(b)が"0"個"~"2"個"であれば、「G. その他の心の健康問題」へ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>4(c). このような6ヶ月以上心配したり不安に感じた時期が初めてあったのは、ご本人が何歳の時でしたか？ _____ 歳</p>	<p>4(d). 亡くなる前の1ヶ月間は、ご本人には、このような心配したり不安に感じた時期がまだ続いていますか？ (0:1;2;9)</p> <p>4(d)が"0"または"9"であれば、次のセクションへ進む。そうでなければ、次を問う。</p> <p>4(e). 亡くなる前の6カ月間に、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？ (0:1;2;9)</p>

4(f) 小冊子の6ページを見てください。(小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)

亡くなる前の1カ月間に、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、家事に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？

(0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)

注:もし4(e)が"2"または4(f)が"1"~"3"で、かつ全般性不安障害の発生時にパニック障害(第1項参照)がなく、強迫性障害(第2項参照)がなく、外傷後ストレス性障害(第3項参照)もなければ、「全般性不安障害」の診断が成立する。

G. その他の心の健康問題

0=確かでない
1=たぶんある (あるの可能性が高いが、確かでない)
2=確かにある
9=不明 (調査対象者が状況を把握していない)

(a) これまでうかがった以外で、ご本人はこれまでに何か心の健康問題を持っておいでだった様子でしたか？ (0:1;2;9)

(調査員へ: 回答が"0"または"9"ならば次ページの「H. 心の健康問題」に対する援助希望へ進む。それ以外は下記をたずねる)

(b) 一番大変だった時には、ご本人にはどんな症状や問題がありましたか？
(主要な症状や問題を自由記載)

(調査員へ: 可能性のある診断名があればここに記載すること)

(c) その問題が最初にあったのはいつでしたか。それはご本人が何歳の時でしたか？ _____ 歳

(d) 最後にあったのはいつでしたか。それはご本人が何歳の時でしたか？ _____ 歳

(e) 亡くなる前の1カ月間には、この問題のために、ご本人は悩んだり、困ったりしていませんか？ (0:1;2;9)

(f) (小冊子の6ページを開いて回答者に見せる)小冊子の6ページを見てください。
亡くなる前の1カ月間、この問題がご本人の日常生活、人間関係、仕事、勉強、あるいは家事に与えた影響はどの程度でしたか？ 影響は全くなかったですか、少しですか、中くらいですか、大きい影響がありましたか？

(0=全くない; 1=少し; 2=中くらい; 3=大きい; 9=不明)

H. 心の健康問題に対する援助希求

1. 亡くなる前1年間に、ご本人はストレス、心の健康、あるいはアルコールや薬の使用の問題で、医者またはその他の専門家に相談したり、治療を受けたことがありますか。
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

(その他の専門家=看護師、薬剤師、その他の医療従事者、福祉専門家、氣功師、祈祷師など)
 調査員: 回答が「か」であれば、次のセクションへ、そうでなければ次を問う。

1(a). 相談したのは、どこでしたか。
 (複数回答になる場合は主な場所を◎とし、以下の質問ではそこでの相談、治療状況を回答する)
 1=心療内科 6=薬局
 2=精神科 7=整骨院・鍼灸院
 3=その他の診療科(内科・外科など) 8=霊媒、祈祷師、うらない師等
 4=精神保健福祉センター 9=電話・メール相談
 5=市町村や保健所 10=その他()

1(b). 一番最近に相談されたのは、いつでしたか。亡くなる何ヶ月前になりましたか？ _____ ヶ月
 (調査員: 上記1~5までの場所に相談した経験がある場合には2をたずねる。それ以外の場合には次のセクションに進む)

2. 医師またはその他の専門家は、診断または原因について何と申しましたか。
 (調査員: 病名を記録。3種類を超えれば、回答者が最も重いものとみた順に3種類を選択する。)
 ① _____ ② _____ ③ _____
 (調査員: 該当する病名に○をつける。複数可。)
 11=統合失調症 12=その他の精神病性障害 21=うつ病 22=そううつ病(双極性障害)
 23=抑うつ神経症 31=パニック障害 32=広場恐怖 33=社会(対人)恐怖 34=その他の恐怖症
 35=全服性不安障害 36=不安神経症 41=アルコール依存 42=薬物依存 51=適応障害
 52=パーソナリティ障害 61=心因反応 62=自律神経失調症 63=その他

3. 亡くなる1年前には、心の健康問題についてこれらの相談先で治療を受けましたか。
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)
 (調査員: 「0=いいえ」、「9=不明」なら次のセクションへ)

4. 亡くなる1年前には、ご本人は、医師から薬の処方を受けていましたか。
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

5. 亡くなる1年前には、ご本人は、心の健康問題で入院されたことがありますか？
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

5(a) (調査員: 「1=はい」なら「たずねる」) 亡くなる何ヶ月前まで入院されていましたか？
 (亡くなった時入院中だったなら、「88」と記入すること) _____ ヶ月

6. ご本人に対する治療は効果がありましたか。ご本人の調子はよくなってきていますか？
 (0=悪化していた；1=変化はなかった；2=よくなっていた；3=安定していた；9=不明)

7. ご本人は治療を途中でやめたり、もらったお薬をきちんと飲まなかったりしていませんか。
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

8. 亡くなる1年前には、ご本人の調子がひどく悪かったり、「死にたい」などと言って周囲が心配していたのに、医師が入院などの対応をしてくれなかったということがありましたか？
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

9. 亡くなる1年前に、医師から入院を勧められたのに、ご本人またはご家族に抵抗があって、入院しなかったとうことがありましたか？
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

10. 治療のために、通院医療費公費負担制度(障害者自立支援法)による自立支援医療制度(障害者自立支援医療制度)を利用しましたか。
 (0=いいえ；1=はい；9=不明)

X. III 調査員による本人に対する精神障害の診断およびその把握度

これまでの情報に基づき、DSM-IVの基準を用いて各種障害の存在の可能性を判断し、かつその把握度を評価する。呼応の数字に丸をしてください。

病名	診断の有無		診断の把握度						
	全くたぶんない	確かにある	非常に低い	非常に高い					
X-4 注意欠陥/多動性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
X-5 行為障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
A 精神遅滞	0	1	2	9	1	2	3	4	5
B 認知症	0	1	2	9	1	2	3	4	5
C-1 アルコール乱用	0	1	2	9	1	2	3	4	5
C-2 アルコール依存	0	1	2	9	1	2	3	4	5
D-1 物質乱用	0	1	2	9	1	2	3	4	5
D-2 物質依存	0	1	2	9	1	2	3	4	5
E-1 大うつ病性障害(単一または反復エピソード)	0	1	2	9	1	2	3	4	5
E-2 気分変調性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
F-1(a) 双極性型(単一躁病エピソード)	0	1	2	9	1	2	3	4	5
F-1(b) 双極性型(その他)	0	1	2	9	1	2	3	4	5
F-2 双極性II型障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
G-1 短期精神病性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
G-2 統合失調症	0	1	2	9	1	2	3	4	5
G-3 その他の精神病性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
H-1 パニック発作	0	1	2	9	1	2	3	4	5
H-2 強迫性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
H-3 (a)外傷後ストレス障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
H-3 (b)急性ストレス障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
H-4 全般性不安障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-1 神経性無食欲症	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-2 神経性大食症	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-3 転換性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-4 心気症	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-5 病的賭博	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-6 境界性人格障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-7 適応障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5
I-8 その他の種類の精神病性障害	0	1	2	9	1	2	3	4	5

XV 亡くなる前のお住まいの様子

ご本人がお亡くなりになる前の、お住まいやご家庭の状況について簡単に教えてください。

1. ご本人がお亡くなった当時、ご本人(および家族と同居の場合には家族)は何という市町村にお住まいでしたか。
 市町村名: _____
 (調査員:市町村の規模について以下のうち1つに○をつける)
 1=6大都市 2=政令指定都市 3=これ以外の市 4=町、村(農漁村部、山間部を含む)
 8=その他()

調査員:以下の質問(7以外)ではすべて調査時点ではなく、死亡当時の状況を知ること意图していることに注意すること。

2. (当時の)住宅は、一戸建てですか、マンション、アパートですか。持ち屋でしたか、賃貸でしたか?
 0=家族所有の一戸建て 1=賃貸の一戸建て
 2=家族所有のマンション、アパート 3=賃貸のマンション、アパート 8=その他 9=不明

3(a). (当時の)住宅には何部屋ありますか。(押入れ、納屋等は含まない)
 _____部屋

3(b). ご本人は、自分専用の部屋を持っていましたか。
 (物理的に一人になるスペースがある場合のみ「はい」とする)
 (0=いいえ; 1=はい; 2=一人暮らしだった; 9=不明)

4. (ご本人がお亡くなりになった当時住んでいた)この地区には、ご本人(および家族と同居の場合には家族)は何年前に転居してこられましたか。
 (ずっと当該地区で生活していれば、99年と記入)
 _____年前

5. (当時住んでいた)お住まいには、ご本人(および家族と同居の場合には家族)は何年前に転居してこられましたか。
 (ずっと当該地区で生活していれば、99年と記入)
 _____年前

6. ご本人がお亡くなった後に、ご家族は転居されましたか。
 (0=いいえ; 1=はい; 2=死亡前から本人とは別の場所に住んでいた; 9=不明)

XVI 回答者が考える原因・きっかけ

長い時間お話を聞かせていただき、どうもありがとうございます。途中からずつと聞いて参りました細かい質問は次で最後となります。

①今回のご本人の自殺のきっかけや原因について、あなたのお考えで結構ですが、思い当たることがあればお聞かせいただけますか。

V「死亡の状況」セクション質問9(a)で「遺書」があったと答えた場合、遺書の内容についてたずねる。

②先ほどはじめの方で遺書のお話があった際に、後ほど詳しくお聞きすると申し上げましたが、もしよろしければどういった内容だったか、ここで少しお話を聞かせたいいただいてもよろしいでしょうか?

本日に長い時間、質問にお答えいただきましてありがとうございます。ご本人がお亡くなりになった経緯について個別に細かくお聞きする質問はこれで終わりとなります。沢山質問があってお疲れのことと思いますが、今のご気分はいかがですか? (※ここではあくまでも簡単に感想を聞いて次のセクションに移る)

今何ったようなご感傷なども含めて、最後にこれまでに詳しくお話ししたいとお話された方が、ご本人のお話だけに限らず、この場で〇〇さんご自身のお気持ちについてもお聞かせいただけたらと思います。ただ、話されたいと思わない場合は、もちろん無理強い致しませんので、遠慮無く話したくないとおっしゃってください。

①何か今この時点でこんなことを我々に対して話したい、言いたいというようなことはございますか？

(※回答者が自発的に話をするようならば、その流れに沿って話を傾聴していく。その際可能であれば下記項目②～⑥の内容を補う。短い敬切り型の答えや「特にない」「よくわからない」といような回答が返ってきた場合には、以下のような声かけをした上で、続行可能と判断したら②～⑥の内容を質問質問を続け、適宜⑦、⑧の質問で面接を終了する。面接を続けるのが無理だと判断した場合は⑦、⑧の質問をして面接を終了する。)

◆ 声かけ「もしもよろしければ幾つかこちらからお話を伺ってもよろしいでしょうか？」

(※回答者の同意が得られ、話を進められるようならば以下の質問項目に進む。ただし①の質問での回答や自由な話し合いで話された内容を重複する場合は繰り返して聞く必要はない。)

②大切な人を亡くしてから、どんな気持ちで過ごしてこられたのか

※導入例：「ご本人がお亡くなりになってからとらとらとお気持ちで今日まで過ごされてきたのか、お話しただけであれば、私たちにお聞かせいただけますか？」

③大切な人を亡くして間もない頃、ご遺族のお気持ち

※導入例：先ほど最後の質問でお亡くなりになった原因やきっかけについてのお考えを伺っていて、〇〇さん自身もご本人が亡くなってから時間が経つにつれてだんだんとわかってきたことがあったり、まだわからないなあと思っていることもあったりするのではないかと勝手に想像したのですが、ご本人がお亡くなりになって間もない頃というのは、〇〇さんはどんなお気持ちでいらしたんですか？

④お葬式の様子

※導入例：少し踏み込んだ質問で申し訳ないですが、お葬式の時はどんなお気持ちでいらしたんですか？

(もしも可能なら、お葬式の時の出来事について具体的な様子を追加で問う)

⑤故人を思い出さず場面や亡くなられた方のイメージ

※導入例：今日は色々とお話をされて、改めて思い出されたことも沢山あったと思いますが、この面接以外で最近ご本人のことを思い出されたことは何かありますか？

(どんな場面を思い出しているのか。思い出している時のご遺族の気持ちはどうですか。)

(故人の姿を思い出しており、「遺体の様子」などの凄惨な記憶でない場合、続けて記憶の中の故人の様子について質問を追加する。例えば「夢に出てきた」などの話で、その時の様子が駆けそうな場合)

※導入例：その思い出した場面に出てくるご本人(亡くなった人)の様子はどんな感じなんでしょうか？

⑥亡くなられた方に対する今の気持ち

※導入例：もしも今ご本人とお話ができたらどういったことをお話しにしたいかと思われませんか？

(可能なら「死別後の故人に対するご遺族の気持ちの変化」について、追加で問う)

②から⑥の質問でご遺族の気持ちを聴き取った後>

ありがとうございます。今日細かくお話しいただいたご本人のことというのは〇〇さんにとって、こんな一言で表現するのは失礼かも知れませんが、本当にお辛い体験であったのではないかと私自身感じましたし、〇〇さんのお気持ちも含めてとても大切なお話だったように思っています。

⑦ご遺族のサポートニーズ

※導入例：今日こういった調査という形で亡くなられたご本人のことを伺いに訪問させていただきましたけれども、〇〇さんのご経験からでけっこうですので、周囲の人や我々に対して、こんな風に接して欲しい、もしくは接して欲しかったと思うようなことは何かございますか？

⑧ありがとうございました。今日伺ったお話は今後の我々の活動や姿勢に確実に活かしていきたいけるよう、努力していきたいと思っております。本当に沢山お話を聞かせていただきましてありがとうございます。最後に、今日この場でお話をされてみてはいかがでしたか？

次ページからの「ご遺族のお気持ち」セクションの聞き取りの目的と方法

○ このセクションの目的

- このセクションはこれまで自殺の要因を特定するために亡くなった方の詳細を聞いてきた半構造化面接の流れとは異なり、ご遺族自身のお気持ちに焦点を当てて聞き取りを実施していただくセッションです。
- ここでは死別後から調査日までのご遺族のお気持ちの流れ(変化)や、亡くなられた人に対してどういった思いをもって過ごされたのかを伺った体験について敬意を払って丁寧に聴き取っていただきます。
- 質問項目はこうしたご遺族の死別後の体験の流れを辿るよう大まかに設定してあります。話の流れの中で設定した項目の内容を聞けるように質問を工夫していただきたいのですが、一字一句にこだわられて聞いただけですと十分なやりとりが難しくお聞きしてください。

○ セクション導入部分の説明

- このセクションの説明の主旨は「これまでの半構造化面接で伺ってきた故人の語の流れとは異なり、ご遺族自身の話を伺うこと」です。「ご遺族自身」と言っても、もちろん語の中で故人の話なども多く出てくると思いますが、それはそれで「ご遺族の気持ちでない」と判定して無理矢理話を振ろうとせず、ご遺族が話したいことがその時のご遺族の気持ちであると理解してじっくり話を聴き取ってください。
- 「半構造化面接で伺ったことはさきちんと対策に活かしていきます」という姿勢と同様に、「こういった大変な体験をされたご遺族自身のお気持ちも大切にしたい」と思っていられる、という姿勢を示してください。
- セクションのはじめに型とした文章はあくまでも「初めてお会いした方に敬意をこめて色々なお話を伺いたい」という場合の説明の例示です。したがって、各地域の状況やこれまでの調査員とご遺族との関係によって説明を変更していただいても結構です。
- 話したくない場合や答えたくない質問は答える必要がないことを必ず伝えてください(バスのルール)。

○ 各質問項目への導入

- このセクションの説明を終わつたら、まずは①のように自由に自由に言いながら話を話してもらってください。
- 自由に話し始めた場合は、「声かけ」は必要なく、こちらからも②～⑥の内容を補助するような質問を、タイミングを見て行ってください。
- ①の質問では「特にない」「よくわからない」「敬切り型の答えが返ってくる場合が想定されます。その場合は、「もしもよろしければこちらから少し伺ってもよろしいですか?」といった声かけをして、質問をしてください。
- ①の質問への回答で考えられるもう一つのパターンが「国や地方の自殺対策への意見」といったものが挙げられます。そのような場合にも「貴重なご意見をありがとうございます。そういうご意見を伺つた大軍にしながら我々から我々としても対策を進めたい」と思っています。もしもよる以上で、「もしもよる以上で...」と設定していた質問に入っていることを伝えてください。
- ④の質問の意図は、自殺が発生して以降、ご遺族がどういった環境(状況)の中でこれまで生活されてきたかをお話いただくためであり、その象徴的なエピソードとして「お葬式」について質問を導入しました。
- 各質問項目は内容が同じであれば表現を変えていただいても結構です。導入例を引いておきましたのでご参照下さい。

○ 面接の閉じ方について

「ご遺族のお気持ち」セクションを終えるタイミングや終え方は非常に重要で、特に項目②～⑥の内容を聴き取った後は、調査者が感じた気持ちを伝えるというのが、一つの手法ですが、色々な言葉を使うことばれリスクも大きいです。ここでは例示文章のようにお話しいただいたことに対する「おまじらひの意」を十分に時間をかけて伝え、調査員との理学的な対話にしてください。その上で⑦、⑧の遺族のサポートニーズ-感想部分に進んでください。

ご遺族のお気持ちの記録用

(録音をしている場合は無理に記録をとる必要はありません。丁寧に話を聞いて下さい。録音していない場合は、直接インタビューを行っている調査員が丁寧に話を聴き、もう一方の調査員が記録をとって下さい。)

XVIII 調査終了

録音の終了(録音していた場合のみ)

今日は長時間お話しさせていただいて大変だったかと思いますが、お陰様で我々がお伺いしたいと思っていたことは十分にお聞きすることができました。今日伺ったお話をきちんと整理して、確実にこれからの自殺対策に役立てていきたいと思っております。ありがとうございます。それでは、この辺でテープを止めさせていただきます。

録音終了後の調査への感想等(同意書の撤回など全体の手続きを含めた確認)

他に何かお話しになりたいことや、気になっっていることなどありましたらテープも止まっておりますから、お気軽にさらさらなんなりとおっしゃってください。(特になし)なら「それではこれですべて終了となります」と伝え面接を終える)

※この質問部分は録音が気になっただけで話したいことが話せなかった方がいた場合を想定して、補足的に録音していない状態で話を聞くことを目的としております。録音状況下で十分に感想が聞けたと判断した場合は、重要視する必要はありません。

面接終了から帰るまで

◆面接終了後は調査票を片付けたりしながら、調査に協力していただいた遺族と雑談をしたりして過ごす(現実生活に戻っていただくことも必要)。また、話が遺族自身に気持ちは向いた場合には、時間のある限りできるだけ傾聴し、必要に応じて助言や情報の提供を行う(調査開始時に渡したパンフレットの説明をしてもよい)。謝礼の受け渡しはこの時点でおこなっても良い。

例:「さきほどお渡ししたこのパンフレットには、自殺された方のご家族や知人の方におきやすい心配事や困難、それらを理解するヒント、困った場合の相談先などが書かれています。参考になれば幸いです」

◆この調査終了後にもいつでも相談できることなどをきちんと伝える。必要があれば地域の保健師等が継続して訪問をする旨をここで伝えておく。

例:「こういうお話をされた後は、ご自身でも気づかないくらい疲れていることがあります。気持ちの整理の問題やその他の心配事、困り事についてご相談のある場合には、どうぞいつでもご連絡ください。」

謝礼の手渡しと退室

「では、これで私たちは失礼いたします。これは今日、お時間をとってお話を聞かせていただいたお礼です。どうぞお受け取りください」(謝礼を手渡す。後日持参したり郵送してもかまわない)